

らせ



消費生活基礎講座

消費生活について興味をお持ちの方、関心のある方、ぜひご参加ください。費用は無料です。

日 時 10月1日（木）午後1時30分～

場 所 ふるさと会館3階研修室

内 容 「住生活」くらしに潜む危険を考える

講 師 山梨県消費生活センター職員

問合先 市民生活課 窓口担当

☆ 次回は、12月1日（火）を予定。内容は、「衣生活」（上手な衣生活をするために～「衣料品の相談事例から」）です。

地震・風水害安全対策

9月1日が「防災の日」に指定されているように、直下型地震や東海大地震の発生が懸念され大きな被害の予想もされています。

また台風時の集中豪雨や崖崩れ、土石流による人的被害や尊い財産を失う状況も多々報じられます。しかし、このような自然災害を止めることはできませんが被害を最小限に止めるこことは可能です。

ニュースや防災無線などの情報を元に迅速に安全対応をしましょう。

周囲の状況などにより関係機関から避難勧告が出される場合もありますが、危険を察知した時は近所に声をかけ合い協力して自主的に避難しましょう。

高齢者・幼児・傷病者のいる家庭では明るいうちに、危険が迫る前の避難を心掛けましょう。

第3回富士ふれあいの村まつり

日 時 9月20日（日）午前10時～

場 所 富士ふれあいの村運動場（山梨赤十字病院南隣）

内 容 ◎施設入所者や地域住民の方々による舞台発表

◎作品の展示・即売 ◎バザー、模擬店

◎お楽しみ抽選会ほか

問合先 富士ふれあいセンター ☎ 0555(72)5533

博物館ボランティア養成講座

来年春に開館する（仮称）都留市郷土博物館では、市民に親しまれる運営をめざし、博物館ボランティアを募集しています。

生涯学習社会といわれる今日、地域の皆さんのが多彩な知識や技術、経験などによるボランティアは、博物館のためだけでなく、利用者のサービス向上に極めて大切なことであり、自己充実・生きがいにつながる重要な活動です。

第1回博物館ボランティア養成講座の開催にあたり、関心をおもちの方はお気軽にご参加ください。

講 師 日本マネジメント学会会長 大堀 哲先生（静岡大学教授）

「新しい時代の博物館とボランティア活動について」

日 時 10月3日（土）午後1時30分～

場 所 ふるさと会館3階第1・第2会議室

問合先 生涯学習課 文化振興担当

10月1日住宅・土地統計調査

10月1日現在で、住宅・土地統計調査が実施されます。この調査は住宅・土地および世帯の居住状況の実態を把握することによって、国や都道府県がより良い住環境をめざした施策をつくるための大変な基礎資料となります。

調査の対象となる地区にお住まいの皆さんのお宅に、調査員が9月中旬からお伺いしますので、ご協力をお願いします。

問合先 産業観光課 商工振興担当

芸能発表会開催

国民年金受給者協会都留支部では、趣味を通じて、生きがいづくりを推進するため舞踊や民謡などの芸能発表会を行います。

市民の皆さんのご観覧をお願いします。

日 時 9月18日（金）午前10時～

場 所 うぐいすホール 小ホール

問合先 市民生活課 国民年金担当

救助法・家庭看護法など 赤十字講習会

日 時 9月29・30日、10月1日

午前9時30分～午後3時30分

場 所 富士女性センター

定 員 20名

受講料 無料

問合先 日本赤十字社山梨県支部

☎ 0552(51)6711

秋の全国交通安全運動

9月21日（月）～9月30日（水）

「ゆとりとマナー 今日も
さわやか甲斐の路」

交通安全は、市民一人ひとりが主役です。

運動の重点目標

1 高齢者の交通事故防止

2 シートベルト着用の徹底

敬老の日老人福祉週間

9月15日～21日

◇75歳以上のお年寄りに市から（77歳以上の方には県からも）敬老祝い金を贈り、長寿を祝います。

◇95歳以上のお年寄り、結婚50年・60年の夫婦の家庭を市長外関係者が訪問し、記念品を贈り祝福します。

◇市内各地で敬老会が開催されます。

郡内地域『障害者職業相談会』の お知らせ

障害者の雇用の促進を図るために、下記のとおり相談会（面接会）を開催します。

日 時 9月25日（金）

午後1時30分～4時（受付：午後1時～）

場 所 アピオウエディングプラザ都留

問合先 大月公共職業安定所 ☎ (22) 2611